

新潟市・黒埼町合併後調査報告

平成14年7月

新潟市広域行政課

○調査目的

この調査は、平成13年1月1日の新潟市と黒埼町の合併から1か年度を経過して、合併による効果や課題、主な合併建設計画事業の進捗状況を把握することで、黒埼地区の速やかな一体化をより推進し、今後の合併の参考にすることを目的として実施した。

○調査方法

合併から1か年度を経過した平成14年4月、市の各所属に対して調査を行い、そこで挙げられた効果や課題の中から、住民サービスに密接にかかわるもので実施主体が新潟市であるものをまとめた。

備考欄には、具体的な数値データとして、平成13年度実績や平成14年度予算などを載せた。ただし、一部に推測値を含んでいる。

○調査結果について

この調査により報告された事項を、以下の項目で分類した。

- ◆全市民への効果
- ◆新潟地区住民への効果
- ◆黒埼地区住民への効果
- ◆経費削減・効率化
- ◆主な合併建設計画の進捗状況
- ◆課題、その他

◆全市民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	行政窓口等の増加	住民票など各種証明書の交付申請や、各種届出等を行う行政窓口が増加したことにより、市民の利便性が高まった。	H13 年度 A. 黒埼地区住民が新潟地区の窓口で手続きした件数 B. 新潟地区住民が黒埼支所の窓口で手続きした件数 ○異動届: A. 440 件 B. 336 件 ○住民票(写): A. 5,214 件 B. 2,304 件 ○印鑑登録: A. 120 件 B. 132 件 ○印鑑証明書: A. 1,136 件 B. 763 件 ○不在者投票: H13.7 参院選 A. 91 件 B. 85 件 H14.4 参院補選 A. 69 件 B. 63 件	市民課 選挙管理委員会
2	保育園の利用	利用できる保育園が増加した。黒埼・新潟地区相互の保育園利用が可能になった。	H14.4 現在 黒埼地区住民→ 新潟地区保育園 103 人 新潟地区住民→ 黒埼地区保育園 16 人	児童福祉課
3	緊急一時保育	黒埼地区の公立保育園でも新たに、保護者の傷病等やむをえない事情で保育困難になる児童を、一時的に預けられるようになった。	黒埼地区保育園利用実績 H13 年度:7 園, 延べ 46 人 (黒埼地区住民 19 人, 新潟地区住民 27 人)	児童福祉課
4	老人福祉センター黒埼荘	黒埼地区住民は無料となる年齢が 65 歳から 60 歳に引き下げられた。新潟地区住民も 60 歳以上の者が無料で利用できるようになった。	利用者数 H11 年度: 61,893 人 H12 年度: 79,791 人 H13 年度: 156,641 人	高齢者福祉課
5	1歳6か月・3歳児健康診査	実施会場の拡大により、受診機会の選択肢が広がった。 1ヵ所→11ヵ所	H13 年度受診者数 黒埼地区住民→ 新潟地区会場受診 12 人 新潟地区住民→ 黒埼地区会場受診 7 人	保健予防課
6	特殊諸学校就学奨励事業	盲学校、聾学校および養護学校の就学者の保護者に対する学用品費等助成が増額した。	新潟地区:支給額 20,000 円→36,000 円 黒埼地区:市外就学者の帰省の送迎に係る交通費の一部を助成(11 往復分を上限)	学校指導課

◆新潟地区住民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	精神障害者入院医療費 助成制度	黒埼町の制度を踏まえて助成制度を 新設し、新潟地区の精神障害者も医 療費助成を受けられるようになった。	新潟地区助成者数 H12年度:282人 12,840千円 H13年度:346人 34,440千円	健康増進課
2	薬剤散布器具の購入補助	黒埼町の補助率を採用し、3分の1か ら2分の1に変更した。	新潟地区住民補助実績 H12年度: 22組織(27台) 397,000円 H13年度: 24組織(33台) 593,100円	環境衛生課
3	コンポスト減額販売制度	黒埼町の制度にあわせ、容器のサイ ズを130ℓのみから3種類に増やした。	H13年度新潟地区販売実績 130ℓ:100個 150ℓ:38個 240ℓ:23個	清掃課
4	天野・曾野木・両川地区 への救急出動	合併前は駅南出張所から出動してい たが、黒埼出張所からの出動が可能 になり、現場到着までの時間短縮に なった。	現場到着 約3分短縮	消防局 救急救助課
5	天野地区への火災出動	合併前は曾野木出張所から出動してい たが、黒埼出張所からの出動が可能 になり、現場到着までの時間短縮に なった。	現場到着 約2分短縮	消防局警防課
6	中学校自転車通学ヘルメット 購入	黒埼町の制度をとりいれ、全市の自 転車通学する新入中学生にヘルメット を支給した。	H14年度 新潟地区支給 12中学校 330人 824,360円	学校指導課
7	高等学校各種体育大会 出場者激励金	全国大会等へ出場する市内中学校 及び高等学校在校生への激励金の 支給条件が、黒埼町の水準に合わせて 拡充された。 (全国大会→北信越大会 1人5千円→10千円 1団体上限200千円→上限なし)	H13年度 全国大会:(5千円→10千円) 419人 4,190千円 北信越大会:(0円→10千円) 737人 7,370千円	学校指導課
8	スポーツの全国大会等 出場者激励金	スポーツの全国大会等出場者激励金 の支給条件が、黒埼町の基準に合わ せて拡充された。 (全国大会→ブロック大会以上、 1人5千円→10千円 1団体上限200千円→上限なし 国際大会の強化合宿も対象に)	新潟地区住民 H13年度 全国大会:(5千円→10千円) 814人 8,140千円 ブロック大会:(0円→10千円) 907人 9,070千円 強化合宿:(0円→10千円) 1人 10千円	体育課
9	黒埼地区総合体育館の利用	新潟地区住民が利用する際の使用 料が、合併前の有料から、無料もし くは軽減された。	新潟地区住民利用 H12年度 団体:33 個人:42 H13年度 団体:111 個人:2,315	体育課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	私立幼稚園父母負担軽減補助金	黒埼地区でも新たに、私立幼稚園の在園児の保護者に対し、授業料補助金(一律 8,000 円/年)が支給されるようになった。	黒埼地区住民助成実績 H13 年度 141 人 1,128,000 円	総務課
2	弁護士による無料法律相談	法律上の問題を抱える黒埼地区の住民も、弁護士による無料法律相談を受けられるようになった。	黒埼地区住民相談者数 H13 年度 16 人	市民相談室
3	水族館の市民割引適用	黒埼地区住民も新たに、水族館入館料の市民割引(2 割引)が利用可能となった。	市民割引利用者数(市全体) H12 年度:19,995 人 H13 年度:20,390 人 (黒埼地区住民数は不明)	文化振興課
4	市美術展・市民文学の応募	黒埼地区住民も新たに、「新潟市美術展」「にいがた市民文学」へ応募可能になった。	黒埼地区住民応募数 H13 年度 美術展:13 人 市民文学:5 編	文化振興課
5	教育活動に伴う施設の入館料減免制度	黒埼地区の保育園、学校も、水族館・美術館等へ教育活動としての教職員が引率して入館する場合の入館料が減免になった。	黒埼地区減免延べ件数 H13 年度 水族館: 5 小学校(190 人) 10 保育園(411 人) 美術館: 1 中学校(6 人)	文化振興課
6	課税内容の確認	納税通知書に課税明細書が添付されたことで、黒埼地区住民は名寄帳の交付を受けなくても課税内容の確認ができるようになった。		資産税課
7	防犯灯電気料の補助	黒埼地区でも新たに、自治会設置の防犯灯の電気料に対し補助金が交付されるようになった。	黒埼地区 H13 年度 蛍光灯:1,674 灯 2,176,200 円 水銀灯: 12 灯 20,400 円	自治振興課
8	地域防災無線整備事業	黒埼地区 11ヶ所に地域防災無線を新設したことで、災害時の通信手段を確保、防災体制が充実した。	黒埼地区分 11 箇所 13 機	防災課
9	防災気象情報システム整備事業	黒埼支所に防災気象情報システム測定局を整備したことで、テレホンガイドによりリアルタイムで黒埼地区の気象情報を提供できるようになった。		防災課
10	青山斎場使用料	市内居住者になったことで、黒埼地区住民の青山斎場使用料が無料もしくは軽減された。 (火葬場: 12歳以上 28,000 円→0 円 式場: 通夜 28,000 円→16,500 円)	黒埼地区住民火葬場利用 H13 年度 162 人	保健福祉総務課
11	保健と福祉の総合相談窓口	保健福祉の相談が、従来の巻保健所・巻地域福祉センターより身近な、黒埼地域保健福祉センターで可能となった。	黒埼地域保健福祉センター H13 年度 相談 149 件 家庭訪問 117 件	保健福祉総務課
12	総合福祉会館	黒埼地区住民も、総合福祉会館の持つ機能訓練プール、障害者用サービスセンター、総合相談窓口などの利用が可能となった。	障害者支援センター相談 H13 年度 黒埼地区住民 8 件(住所確認分)	保健福祉総務課
13	入学祝品給付	黒埼地区でも新たに、小学校へ入学する児童のいるひとり親家庭等が、入学祝品(図書券 3,000 円)の支給を受けられるようになった。	黒埼地区支給件数 H13 年度 8 件 24,000 円	児童福祉課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
14	交通災害共済加入金助成	黒埼地区でも新たに、ひとり親家庭等が、県交通災害共済組合加入金(500円)の助成を受けられるようになった。	黒埼地区助成実績 H13年度:33人 16,500円 H14年度:31人 15,500円	児童福祉課
15	延長保育	黒埼地区の公立保育園(8園)の開園・閉園時間が拡大し、利便性が向上した。	黒埼地区保育園 H14.4.1現在 開園時間 8:00→7:30 4園 8:30→7:30 4園 閉園時間(平日) 16:00→18:00 4園 18:00→18:30 3園 閉園時間(土曜日) 12:00→15:00 5園 12:00→17:00 3園	児童福祉課
16	一時保育	黒埼地区住民も、やむをえない事情での保育困難や、育児負担軽減等の場合に、児童を一時的に預けられるようになった。(新潟地区4園)	黒埼地区住民利用者数 H13年度 延べ68人	児童福祉課
17	福祉タクシー助成券	新潟市に合わせ、福祉タクシー助成券配布枚数が増加した。(24枚→48枚)	黒埼地区住民 H13年度 166件 4,082千円	障害福祉課
18	リフト付タクシー利用券	黒埼地区でも新たに、障害者が、リフト付タクシーと小型タクシーの料金差額の助成を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 10件 200千円	障害福祉課
19	自動車燃料費助成	黒埼地区でも新たに、障害者が、自動車燃料費の助成を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 123件 3,084千円	障害福祉課
20	身体障害者ガイドヘルパー派遣	黒埼地区でも新たに、重度身体障害者が、外出時などにガイドのためのヘルパーの派遣を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 1件 5千円	障害福祉課
21	住宅リフォーム助成	黒埼地区でも新たに、重度身体障害者の居住する住宅改造費用の一部助成を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 1件 400千円	障害福祉課
22	新潟市重度心身障害者福祉手当	黒埼地区でも新たに、重度心身障害者が、福祉手当の支給を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 1,040件 2,080千円	障害福祉課
23	車いす障害者健康診査	黒埼地区でも新たに、常時車いすを使用する身体障害者が、基本健康診査費用の助成を受けられるようになった。	黒埼地区住民 H13年度 1件 13千円	障害福祉課
24	生活保護	級地区分が変更になり(3級地の1→2級地の1)、黒埼地区の扶助額が上がった。(標準世帯 160,810円→193,570円)	H13年度 黒埼地区被保護世帯: 延べ67世帯 110人 扶助額 71,478,165円	厚生福祉課
25	夏期見舞金品	黒埼地区の被保護世帯も新たに、市単独の法外援助事業の、夏期見舞金(8,000円)と見舞品(物品引換券)の支給を受けられるようになった。	H13年度 黒埼地区支給実績: 45世帯 見舞金 360,000円 (基準日 H13.8.1)	厚生福祉課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
26	年末見舞品	黒埼地区の被保護世帯も、年末見舞金(8,000円)のほかに新たに見舞品(物品引換券)の支給も受けられるようになった。	H13年度 黒埼地区支給実績: 52世帯 見舞金 416,000円 (基準日 H13.12.1)	厚生福祉課
27	高齢者見舞品	黒埼地区の被保護世帯も新たに、高齢者見舞品(シーツ)の支給を受けられるようになった。	黒埼地区被保護世帯の高齢者のうち、70歳以降3歳毎 H13年度:8人	厚生福祉課
28	小・中学校入学及び中学校卒業祝品	黒埼地区の被保護世帯も新たに、小・中学校入学及び中学校卒業祝品(文具券 5,000円)の支給を受けられるようになった。	黒埼地区被保護世帯の小・中学校入学予定者 H13年度:3人 15,000円	厚生福祉課
29	高校入学祝金	黒埼地区の被保護世帯も新たに、高校入学祝金(30,000円)の支給を受けられるようになった。	黒埼地区被保護世帯の高校入学予定者 H13年度:2人 60,000円	厚生福祉課
30	公衆浴場入浴事業	黒埼地区でも新たに、65歳以上の高齢者が、公衆浴場の入浴料の助成を受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度:50件 1,178枚 318,060円	高齢者福祉課
31	敬老祝金贈呈事業	黒埼町では88歳のみだった敬老祝金が、77歳(5,000円)と100歳(100,000円)にも贈呈されるようになった。	黒埼地区 H13年度 77歳:151人 755,000円 100歳:1人 100,000円	高齢者福祉課
32	生きがい対応型通所事業	黒埼地区でも新たに、閉じこもりがちな高齢者が、健康体操や趣味講座などの通所サービスを受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度:36日開催 登録7人、延べ130人利用	高齢者福祉課
33	高齢者向け住宅リフォーム助成	黒埼地区でも新たに、高齢者向けに住宅をリフォームする際に助成が受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度 1件 482,000円	高齢者福祉課
34	介護保険第1号被保険者の保険料軽減	黒埼地区住民の第1号被保険者の介護保険料が軽減された。	黒埼被保険者数 H12年度末:3,921人 介護保険料1人当たり年間 平均1,631円減	介護保険課
35	予防接種事業	集団予防接種の開催回数、会場の増加により、黒埼地区住民の接種機会が増加した。	黒埼地区住民 H12年度: 黒埼町1会場 4回 H13年度: 市内19会場 90回	保健予防課
36	1歳6か月健康診査案内の個人通知	黒埼地区でも新たに、1歳6か月児健康診査の個人通知案内がされ、受診者への周知が徹底した。 また、会場も増え利便性が向上した。	黒埼地区受診率 H12年度:76.9% H13年度:95.3%	保健予防課
37	多胎児支援講習会	黒埼地区の人でも新たに、多胎児支援講習会に参加できるようになった。	黒埼地区住民参加者数 H13年度:女性2人 男性0人	保健予防課
38	母子健康手帳交付時の保健指導	黒埼地区でも新たに、母子健康手帳交付時に、妊婦歯科健診を受けられるようになった。	黒埼地区住民受診者数 H13年度 314人	保健予防課
39	歯科保健事業の拡充	黒埼地区でも新たに、1歳誕生歯科健診およびフッ素塗布が受けられるようになった。	黒埼地区住民受診者数 H13年度 1歳誕生歯科:計12回 271人 フッ素塗布:計6回 311人	保健予防課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
40	基本健康診査及び 各種がん検診	40歳以上の市民対象の基本健康診査、胃がん検診、大腸検診が、期間限定の集団検診に加え、医療機関での通年受診が可能になった。	黒埼地区住民の医療機関受診者数 H13年度:2,515人	保健予防課
41	機能訓練事業	理学療法士(PT)・作業療法士(OT)が非常勤から常勤になり、毎回従事するようになって内容が充実した。訓練用具なども整備された。	黒埼地区 H12年度:24回実施 (PT12回・OT6回従事) H13年度:24回実施 (PT・OT全回従事)	健康増進課
42	個別健康教育	黒埼地区でも新たに、指導者が対象者に個別に相談・支援をする、個別健康教育事業が実施された。	黒埼地区住民 H13年度 実数6人 延べ数26人	健康増進課
43	高齢者さわやか健康づくり 事業	黒埼地区でも新たに、高齢者が高齢者体操の指導や保健婦による健康指導を受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度:30回実施 参加実人員29人 延べ586人	健康増進課
44	合併処理浄化槽設置整備 事業	黒埼地区でも新たに、住宅等への合併処理浄化槽の設置者が、その設置費用の補助を受けられるようになった。	黒埼地区補助実績 H13年度 5人槽:8件 3,000千円 7人槽:5件 2,190千円 25人槽:1件 1,044千円	環境対策課
45	粗大ごみの収集	新潟市の制度に合わせた結果、1回の粗大ごみ収集で出せる点数が増えた。	1回の収集につき 3点→5点	清掃課
46	産業活性化研究開発支援 事業	黒埼地区でも新たに、第一次産業も含めた地域企業等が行う研究開発事業が、補助金交付を受けられるようになった。	黒埼地区 申請及び採択実績 H13年度 1件 2,329千円	産業企画課
47	障害者雇用奨励助成金	国等の助成交付対象期間終了後、黒埼地区に在住している障害者を雇用する事業主が、助成金交付を受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度 2人 90,000円	産業企画課
48	工業振興条例助成金	黒埼地区でも新たに、製造業者が工場の新増設を行う際、用地取得や市民の雇用に対する助成金の交付を受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度 中小企業人材育成補助金: 4件 372,000円	商工振興課
49	中小企業者に対する融資制度	黒埼地区でも新たに、中小企業者が、各種融資制度を利用可能になった。	黒埼地区 H13年度 一般融資: 16件 42,200千円 夏期・年末資金: 7件 35,900千円 中小企業開業資金: 1件 3,000千円 経営支援特別融資: 4件 48,000千円 経営安定関連特別融資: 2件 23,000千円	商工振興課
50	学校教育田	新潟市の補助制度が適用になり、学校教育田実施校がH14年度には6校になった。(10aあたり235,000円)	黒埼地区実施校 H12年度:2校(補助なし) H13年度:2校 352,500円 H14年度:6校 658,000円	農業振興課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内 容	備 考	所 属 名
51	經由事務	開発許可申請, 身体障害者手帳の交付が, 県への經由事務から市の事務に移行し, 手続き日数の短縮が図られた。	処理日数及び H13年度黒埼地区申請件数 ○開発許可(市街化区域) 合併前約44日 →合併後約9日 2件 ○身体障害者手帳交付(新規) 合併前約40日 →合併後約25日 55件	都市開発課 障害福祉課
52	道路側溝清掃事業	黒埼地区でも新たに, 自治会等が行う道路側溝清掃で上げられた泥土を, 市で処理してもらえるようになった。	黒埼地区 H13年度実績 出動25日 26自治会	土木総務課
53	交通災害共済加入金扶助制度	黒埼地区でも新たに, 交通遺児等の交通災害共済加入金(年額500円)が扶助されるようになった。	黒埼地区H14加入分扶助実績 2世帯 5人 2,500円	土木企画課
54	生垣助成制度	生垣設置奨励助成が, 新潟市の助成基準に合わせ, 限度額が拡大した。 (生垣新設・ブロック塀撤去とも 上限額60,000円→90,000円)	黒埼地区実績 H13年度 2件 90,000円	公園水辺課
55	下水道料金の軽減	新潟市の料金体系適用により, 黒埼地区下水道普及地域の約94%の世帯の下水道料金が軽減された。	黒埼地区で軽減: 1,045世帯のうち1,020世帯 1世帯1月平均21㎡の料金 比較 2,740円→2,530円	下水道業務課
56	雨水流出抑制施設設置助成制度	黒埼地区でも新たに, 雨水流出抑制施設(雨水浸透枳, 雨水貯留槽)の設置に助成金交付を受けられるようになった。	黒埼地区 H13年度実績 雨水浸透枳: 67件 543基 10,860千円 雨水貯留槽: 4件 4基 70千円	下水道業務課
57	火災・救急及び救助出動	火災・救急・救助活動において, 小針出張所からの出動が可能になるなど, 到着時間短縮や出動態勢の増強が図られた。	寺地・ときめき地区 消防車到着 約4分短縮 救急車到着 約3分短縮 火災出動:2台→8台 救助出動:1台→4台	消防局 警防課 救急救助課
58	NTT発信地表示システムの設置	黒埼地区でも新たに, 加入電話による119番通報の発信地自動表示システムが設置され, 速やかな出動が可能になった。		消防局指令課
59	消火器・非常ベルの無償貸与	黒埼地区でも新たに, 高齢者家庭等が消火器, 非常ベルを無償で借りられるようになった。	黒埼地区無償貸与 3世帯	消防局予防課
60	応急手当普及啓発事業	黒埼地区でも新たに, 救急隊到着まで間の住民等による応急手当を促進するため, 応急手当講習を開催した。	黒埼地区受講者数 230人	消防局 救急救助課
61	黒埼地区小学校に図書館司書配置	黒埼地区小中学校に新たに, 図書館司書を配置し, 図書教育, 図書管理が行き届いた。	図書館司書配置校 小学校:0→全6校 中学校:0→全1校	教委・総務課
62	中学校通学区域	山田および立仏小学校の通学地域の一部で, 黒崎中学校より近い, 小針中学校への学区外就学が可能になった。	H14年度 立仏小から小針中へ: 対象者31人中19人 山田小から小針中へ: 対象者9人中6人	学校指導課

◆黒埼地区住民への効果

	制度・事業名等	内 容	備 考	所 属 名
63	部活動外部指導者派遣事業	黒埼地区の市立中学校も新たに、専門的・技術的な指導のできる外部指導者の派遣を受けられるようになった。	黒埼地区派遣実績H13年度: 黒埼中学校サッカー部へ 1名、年間派遣回数 35 回 1 回 2 時間	学校指導課
64	こどもコンサート	黒埼地区でも新たに、小学校 5 年生が一流クラシック演奏を鑑賞する機会を得た。	黒埼地区鑑賞児童数 H13 年度 255 人	学校指導課
65	要・準要保護児童生徒援助事業	新潟市の認定基準に合わせた結果、黒埼地区で経済的理由から就学困難な児童・生徒の保護者に、学用品・給食費を助成する対象者が拡大した。	黒埼地区実績 H12 年度: 177 人 10,490,142 円 H13 年度: 214 人 16,284,365 円	学校指導課
66	幼稚園就園奨励事業	幼稚園就園児をもつ黒埼地区の低所得の保護者に対し授業料を減免した幼稚園が、助成金交付を受けられるようになった。	H12 年度 黒埼地区実績 私立幼稚園: 86 人 1,246,800 円 市立幼稚園:該当者なし	学校指導課
67	精密検査の実施	黒埼地区でも新たに、心臓病、腎臓病および糖尿病の 1 次検査で異常が認められた小・中・養護・高等学校生徒が、精密検査を公費で受診できるようになった。	黒埼地区精密検査受診 児童生徒数 H13 年度 56 人	保健給食課
68	サタデーパスポート	黒埼地区の小中学校の児童生徒も新たに、学校週 5 日制で休日となる土曜日の市施設の利用料が減免になるサタデーパスポートが使用可能になった。	黒埼地区配布数 H13 年度 292 枚	生涯学習課
69	公民館事業の充実	黒埼公民館の事業計画及び実施にあたり、新潟市が蓄積してきた人材・知識等を活用できるようになり、事業内容が充実した。		黒埼地区公民館
70	学校週5日制対応事業	ウィークエンドサークル推進事業の対象・実施回数を拡充した。 また、黒埼地区で新たに学校開放事業を実施した。	黒埼地区 H13 年度 ○ウィークエンドサークル 対象:小学 5 年生～中学生 →小・中学生 回数:年 8 回→年 19 回 ○学校開放 0→6 小学校 延べ 1,472 人参加	青少年課
71	図書館サービスの拡大	黒埼図書館の電算化により、9 図書館の資料約 70 万冊の利用(検索・予約)が可能になった。 また、H14 年度から職員全員が司書となりサービスが充実した。	黒埼図書館の貸出冊数 3 冊→10 冊	沼垂図書館
72	収納金融機関の増加	市税、保育料や水道料金などの収納金融機関の選択肢が拡大した。	口座取扱金融機関数 H13.4.1 現在 9→35 金融機関	納税課 水道局業務課 ほか

◆経費削減・効率化

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	職員人件費の削減	黒埼町役場から支所移行による組織改編及び本庁への事務移管などにより、26人の職員を削減した。 (H13.4:20人減, H14.4:6人減)	7,305,722円(H12普通会計 予算平均給与)×26人× 1.15(共済費分)= 約218,441千円/年の削減	人事課
2	審議会等の報酬等の削減	介護認定審査会や都市計画審議会など、黒埼町条例等に基づく審議会等の廃止・委員の減少に伴い、経費の削減が図れた。	委員報酬等のH12予算額: 15,696千円 存続等によるH13予算額: 4,549千円 削減額:11,147千円/年	介護保険課 都市計画課 ほか
3	電算業務の一本化	電算処理を市システムに統合し、自己処理方式に変更したことで、約7,306千円/年の削減メリットが生じた。	7,306千円/年の削減	情報政策課
4	黒埼支所の車両	黒埼支所において車両の集中管理を行い、使用年数の古い9台を廃車し車両管理の適正化を図ったことで、経費を削減した。	9台廃車に伴う1年間の 経費削減額(推計) 修繕・燃料費等: 1,710千円/年 保険料:326千円/年	黒埼支所総務課
5	黒埼浄水場整備事業計画の廃止	(仮称)信濃川浄水場の建設により、黒埼町浄水場整備計画を廃止し、整備費を削減した。	差し引き 3,518,939千円の削減	水道局財務課
6	黒埼浄水場廃止による経常経費の削減	黒埼浄水場の廃止に伴い、経常経費が削減された。	H14年度以降 約80,000千円/年の削減	水道局財務課
7	飲料水水質検査費用	指定検査機関に委託していた飲料水水質検査費用が削減できた。	2,862千円/年の削減	水道局 水質管理課

◆主な合併建設計画の進捗状況

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	防災無線通信設備整備	新潟県情報通信ネットワークVSAT地球局の撤去により、当市の設置基準に準じた無線の新設を行う。	H13 予算:12,900 千円 (新設工事)	防災課
2	統合保育園建設工事	老朽化の進んだ立仏・善久保育園を統合し、新たな保育園施設を建設する。	H14 予算:130,000 千円 (用地取得等)	児童福祉課
3	放課後児童健全育成施設(ひまわりクラブ)整備事業	昼間、保護者のいない小学校低学年児童の健全育成を図るため、児童クラブ(ひまわりクラブ)を整備する。	H14 予算:23,600 千円 (立仏 移転新築)	児童福祉課
4	黒埼地区市民農園整備事業	無農薬有機栽培による環境保全型農業のPR、消費者との交流の機会の拡充、都市近郊型農業の利点を生かした「ふれあい農業」を推進するため、新規の農園開設を行う。	H13 予算:1,800 千円 (測量) H14 予算:20,700 千円 (中部地区市民農園開設)	農業振興課
5	県単農業農村整備(農道)	現況農道を拡幅整備し、農業機械・農作物等の運搬高速化と作物の品質向上及び農業経営の近代化を図る。	H13 予算:4,500 千円 (設計) H14 予算:60,100 千円 (農道整備)	農地課
6	県単農業農村整備(排水)	生活排水による農作物への被害防止や生活排水不良地域の解消、浸水被害の防止を図るため、小規模な生活排水路の整備を推進する。	H13 予算:83,580 千円 (排水路の整備) H14 予算:39,500 千円 (排水路の整備)	農地課
7	鳥原バス停駐車場整備	パークアンドバスライドを推進するため、需要が高い鳥原バス停駐車場を拡張する。	H13 予算:10,000 千円 (予備調査) H14 予算:170,000 千円 (用地取得等)	土木企画課
8	河川敷公園整備事業	山田河川敷公園の再整備を行い、善久河川敷公園との連続性や新潟ふるさと村との一体性を図る。	H13 予算:13,000 千円 (測量・設計) H14 予算:90,000 千円 (施設整備)	公園水辺課
9	西川流域下水道関連 公共下水道事業	合併建設計画期間で市街化区域住宅地(事業認可区域)の整備完了を目指し下水道の整備を進める。	H13 予算:1,417,404 千円 (下水道整備) H14 予算:1,387,211 千円 (下水道整備)	下水道企画課
10	高度救命処置用資機材整備	現在配備されている救急車に高度救命処置用資機材等を積載し、高規格救急車として運用する。	H13 予算:7,300 千円 (資機材の購入)	消防局警防課
11	立仏小学校プール建設	立仏小のプール(S51年建設)が不同沈下やプール槽に亀裂が生じるなど通常の維持補修では対応できないため、改築する。	H13 予算:1,400 千円 (地質調査) H14 予算:120,000 千円 (プール改築)	施設課
12	黒埼南小学校建設	児童の減少、老朽化等で学校運営に支障をきたしている板井、黒鳥、木場の3小学校の統合小学校を建設する。	H13 予算:640,000 千円 (用地取得等) H14 予算:523,000 千円 (校舎建設着手)	施設課
13	黒埼中学校グラウンド整備 事業	排水が悪く周辺への飛砂の被害が懸念される黒埼中学校グラウンドを全面改修する。	H14 予算:26,000 千円 (バックネット等の設置)	施設課

◆主な合併建設計画の進捗状況

	制度・事業名等	内 容	備 考	所 属 名
14	黒崎図書館増改築	市民の求める資料及び学習情報を提供するため、施設設備の充実を図る。	H13 予算:11,000 千円 (測量・設計) H14 予算:211,000 千円 (増改築工事)	生涯学習課
15	(仮称)黒崎市民会館建設	黒崎地区の生涯学習活動及び文化活動の拠点施設として建設する。	H13 予算:5,000 千円 (基本計画等) H14 予算:462,000 千円 (基本設計・用地取得等)	生涯学習課
16	体育施設改修	体育施設の老朽化に伴い、計画的補修を図る。	H13 予算:37,000 千円 (武道館改修) H14 予算:1,900 千円 (体育用備品整備)	体育課

◆課題, その他

	制度・事業名等	内容	備考	所属名
1	個人市民税の賦課 保育料の計算 弁栓類の維持管理 ほか	税率, 料金や仕様規格が異なるため, 事務や電算システムが複雑化している。		市民税課 児童福祉課 水道局 維持管理課 ほか
2	運動普及推進委員の養成	地域での健康づくりのための運動習慣を実施している運動普及推進委員が, 黒埼地区ではこれまで養成されていなかったため, 市全体での取り組みが困難になっている。		健康増進課
3	自治連合会の組織化	黒埼地区では, 自治連合組織がないため, 会議を開催する際に非効率な場合がある。		黒埼支所総務課
4	黒埼町の事務分掌 電算システムの修正 財産の引継ぎ ほか	黒埼町の課の事務分掌が市の複数の課にまたがっていたことなどから, 事前調整に時間を要したため, 今後注意が必要。		総務課 情報政策課 管財課 ほか
5	大気汚染物質排出規制	法律で定める区割や地域ごとの規制値が異なるため, 事務が複雑化している。		環境対策課